

核医学診療科に過去に通院・入院された
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

【研究課題名】 アミロイド PET と脳血流 SPECT の組み合わせによるアルツハイマー病治療薬の治療効果予測

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

【研究責任者名・所属】 平田 健司・北海道大学病院 核医学診療科長
北海道大学大学院医学研究院 放射線科学分野画像診断学教室 准教授

【研究の目的】 アルツハイマー病治療薬レカネマブもしくはドナネマブの治療効果および副作用を予測できるかどうかを明らかにする。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2023年12月1日～2024年8月5日の間に当院で認知症・軽度認知障害と診断もしくは疑われ、アルツハイマー病治療薬レカネマブもしくはドナネマブの投与前に画像検査（アミロイドPET・脳血流SPECT）を受けた方。レカネマブもしくはドナネマブの投与の時点で18歳以上の方。

○利用する情報

以下の項目について、2025 年 2 月 5 日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、診断名、現病歴、既往歴、血液検査結果、画像検査結果、レカネマブもしくはドナネマブ投与後の認知機能を含む神経学的機能検査結果、レカネマブもしくはドナネマブ投与後の副作用の発生の有無と重症度

【研究実施期間】

実施許可日～2027年3月31日（情報の利用開始：2025年2月頃）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

2025 年 2 月 7 日（第 1.2 版）

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 核医学診療科

担当医師：平田 健司

電話：011-706-7779 FAX：011-706-7408